

日本脳炎予防接種の接種勧奨一部再開について

日本脳炎予防接種は、平成6年より定期予防接種として行われておりましたが、「マウス脳由来型日本脳炎ワクチン」を接種した後に、重症ADEM（急性散在性脳脊髄炎）を発症した事例があったことから、平成17年5月以降、積極的な接種勧奨を控えてきました。その後、平成21年6月の予防接種法一部改正により、新たに「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」が承認され、さらに今年度4月より、新ワクチンの安全性が確認されたことから、国の通知にもとづき、（※1）第1期（平成22年度においては、3歳児を対象）の日本脳炎予防接種の積極的な勧奨が再開されることとなりました。詳しい日程等は、対象者へ個別に通知しておりますが、ご不明な点がある場合は、役場健康福祉課 予防接種担当までお問い合わせ下さい。

なお、（※2）第2期の方については、現段階において使用可能なワクチンがないため、定期予防接種は再開されませんが、厚生労働省では使用の可否について、今後速やかに検討するとしております。

また、平成17年度から積極的な勧奨を差し控えたため、接種機会を逃した方については、今後の接種状況やワクチン供給量などを勘案しながら、定期の接種の機会を確保できるよう、検討を行うこととしておりますので、情報が入り次第、広報よもぎたやホームページ又は個別通知にてお知らせいたします。

（※1）第1期・・・3歳～7歳6ヶ月未満

（※2）第2期・・・9歳～13歳未満

〈お問い合わせ先：役場健康福祉課 予防接種担当〉